

民間病院等の対応方針について

1 概要

令和4年度から、公的医療機関等を除く各民間病院及び有床診療所に対し作成を依頼した地域医療構想に係る対応方針としての調査票について、すべての医療機関から提出があったので、その結果を報告する。

2 対象医療機関

- 公的医療機関等を除く民間病院
- 有床診療所

3 回答数等

区分	対象数	回答数	回答率
民間病院（公的を除く）	68	68	100%
有床診療所	73	73	100%
合計	141	141	100%

4 機能区分別病床数

（1）現在病床数

区分	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
民間病院（公的を除く）	7,114	197	2,453	1,894	2,392
有床診療所	1,052	0	493	167	175
合計	8,166	197	2,946	2,061	2,567
（参考）					
公立・公的医療機関等	4,661	2,339	1,516	583	223
総合計	12,827	2,536	4,462	2,644	2,790

（2）予定病床数（2025年）

区分	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
民間病院（公的を除く）	7,051	205	2,426	1,943	2,341
有床診療所	980	0	461	167	162
合計	8,031	205	2,887	2,110	2,503
（参考）					
公立・公的医療機関等	4,631	2,383	1,455	630	163
総合計	12,662	2,588	4,342	2,740	2,666
R7 必要病床数	13,063	1,585	4,242	4,506	2,730
過不足数	-401	1,003	100	-1,766	-64

5 各医療機関回答内容

別紙のとおり

各医療機関回答一覧

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
病院	医療法人社団正岡病院	34		34				34		34				分娩も含めた周産期医療、ならびに、若年者から高齢者まで広範囲に婦人科健診、婦人科疾患等婦人科診療を担って行く。	地域の少子少産化対策の一助となるべき引き続き努力いたします。妊娠出産以外にも若年者から高齢者まで婦人科がん検診等婦人科診療にも力を入れて行きます。なお、癌治療・在宅医療は行っていない。
病院	医療法人社団 仁鷹会 たかの橋中央病院	104		104				104		104				急性期機能の維持。	現在の政策医療の継続。
病院	広島中央リハビリテーション病院	110			110			110			110			地域における回復期機能、透析医療の一翼を担う。	亜急性期(回復期)機能、透析医療を維持し、在宅医療(訪問リハ)を拡大していく。
病院	医療法人土本病院	70				70		70				70		急性期を脱した患者を受け入れている。	－
病院	医療法人三和会 おおうち病院	50				50		50				50		引続き、慢性期医療を提供し地域の急性期病院の後方支援を担う。	現在と同じく、感染症治療が落ち着いた患者さまの受け入れ。
病院	中国電力株式会社中電病院	248		131	44		73	248		131	44		73	現在、検討中。	現状通り(がん、急性心筋梗塞、糖尿病および救急医療)と想定。
病院	医療法人あかね会 土谷総合病院	394	97	253			44	351	98	253				高度医療・人材育成拠点病院構想の内容次第ではあるが、急性期医療、特に循環器、腎疾患に力を入れていく。	－
病院	医療法人社団曙会 シムラ病院	116		48	51	17		116		60	51	5		・ますます進む高齢化、多死時代に向けて外傷を中心とした整形外科2次輪番機能の役割を果たしていく。 ・早期手術を行う体制を整える。 ・在宅医療との連携強化。	・外傷を中心とした二次救急医療の更なる強化。
病院	医療法人社団楓会 林病院	51		51				51		51				中四国県内外より手外科救急患者に対して救急車及びドクターヘリでの入院手術に対応。 施設・在宅からの急性増悪した高齢患者の受け入れ。	現在と同様。
病院	翠清会 梶川病院	143	63	24	52		4	143	53	38	52			・総合病院のみでは対応しきれない、脳卒中を中心とした脳神経疾患の急性期医療の提供体制は維持していく。 ・地域における回復期機能の一翼を担う。 ・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。	急性期から回復期までの脳卒中診療を担う予定。
病院	医療法人 清泉会 一ノ瀬病院	95		29	28	38		95		29	28	38		・現在も行っている、輪番で協力し合いながらの脳卒中对応が今後必要であると考えている。	・脳卒中搬送は増加傾向であり、今後も役割を果たしていく所存である。
病院	医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院	160		120	40			160		120	40			2次救急医療(整形外科領域)	2次救急医療(整形外科領域)
病院	ワカサ・リハビリ病院	155				155		155				155		・急性期、回復期からの患者を受け入れる役割。 ・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割。	－
病院	山崎病院	148		54	46	48		148		54	46	48		検討中	未定
病院	太田川病院	214		37	37	140		214		37	37	140		急性期から在宅まで一貫とした治療・療養・支援を行う。 在宅医とも連携の上、地域包括ケアシステムの一端を担いたい。	救急医療(地域医療の範囲)、在宅医療
病院	槇坪病院	95				48	47	95				48	47	－	－

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
病院	広島シーサイド病院	183				183		183				183		受入	—
病院	真田病院	50		2	19	29		50		2	19	29		妊産婦の支援(産後ケア事業含む)、かかりつけ医機能、回復療養機能を活用した高度医療の後方支援。	周産期医療、在宅医療については現状を継続。 分娩機能については産婦人科医確保を行い継続していきたい。
病院	医療法人三溪会 川堀病院	39		39				39		39				他のクリニックや病院で対応できない大腸肛門疾患の医療提供体制を維持していく。	大腸肛門疾患の他病院からの急性期を脱した回復期の受入検討中。
病院	広島厚生病院	150		109	41			150		109	41			脳卒中、心血管疾患においては、地域連携バスの取組を通して、回復期リハビリ病棟で在宅復帰へのリハビリを積極的に実施、特に心血管疾患においては、心臓いきいき連携病院の認定をうけ連携に参加している。救急事業では整形外科、内科、外科において病院群輪番制に参加し2次救急医療機関として救急医療体制の維持に協力している。また、法人において訪問看護、介護老人保健施設、通所リハビリテーション、特定施設入居者生活介護、居宅介護事業所地域包括支援センターを運営、ならびに関連法人において介護老人福祉施設を運営するなど急性期から在宅まで切れ目の無い支援を提供している。	がん治療、救急体制の拡充、在宅医療の拡充。
病院	山本整形外科病院	36		36				36		36				整形外科	整形外科
病院	塩田病院	24				24		24				24		・長期療養が必要な患者の受け入れ機能を今後も維持する。 ・機能強化型在宅療養支援病院(連携型)として在宅療養患者の診療を担う。	・機能強化型在宅療養支援病院(連携型)として在宅療養患者の診療を引き続き担っていく。
病院	医療法人 新でしお病院	35				35		35				35		急性期、回復期等を経て自宅、施設への受け入れが難しい医療行為が 濃厚な患者を受け入れている。	—
病院	医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院	161		80	81			161		80	81			令和7年においても、現時点と同様に現在の広島二次医療圏において、連携医療機関との連携を強化しつつ、一般病棟では急性期機能、地域包括ケア病棟及び回復期リハビリテーション病棟では回復期機能の一翼を担うこととしている。	現時点と同様であるが、当会併設の訪問看護ステーションと連携し、在宅医療を拡大する予定である。
病院	医療法人社団玉章会 力田病院	86				86		86				86		・地域における回復期・慢性期機能の一翼を担う。 ・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割も担う。	がん、心不全を担う予定。
病院	医療法人和同会 広島パークヒル病院	114		18	46	50		114		18	46	50		・急性期治療から脱した患者に対し回復期リハビリ機能を担う。 ・急性期治療から脱した、又は在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。 ・がんの進行などに伴う心身の苦痛に対し緩和ケア機能を担う。	回復期リハビリテーション病棟・医療療養病棟・緩和ケア病棟で入院を受け、退院する患者に対し在宅を含め状態にあった退院支援を幅広く対応(同一敷地内に訪問リハビリ・訪問看護・通所リハビリ・介護老人保健施設・有料老人ホーム事業を活用)。
病院	医療法人社団 加川整形外科病院	30		30				30		30				小病院の特徴を生かしたきめ細かい医療、関係医療機関との連携を通じて地域に貢献すること。	—
病院	長崎病院	130		40	32	58		130		40	45	45		・地域における回復期機能の一翼を担う ・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。	—

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
病院	医療法人社団慈恵会 いまだ病院	50			50			50			50			回復期	救急
病院	医療法人社団光仁会 梶川病院	88			48	40		88			48	40		急性期病院及び在宅医の後方支援を主体に役割を担う。	政策医療19の医療分野のうち、腎疾患(人工透析)と在宅医療。
病院	医療法人広和会 福馬病院	44				44		44				44		地域における慢性期医療(透析)の一翼を担う。	—
病院	荒木脳神経外科病院	110	9	59	42			110	12	56	42			1)脳卒中医療においては、超急性期からの医療を提供する「包括的脳卒中センター」を目指し、医療提供体制の更なる充実を図る。(1)西区における超急性期脳卒中の受け入れに対応できる病床の不足を解消する為の高度急性期、急性期病床の拡充。 (2)一次脳卒中センターコア施設として、「脳卒中相談窓口」の充実。 (3)行政・大学など関係機関と連携した地域住民等に対する、脳卒中早期発見の啓発活動の推進。 2)公的医療機関の無い西区における二次救急を担い、脳卒中・脳血管障害等においては一部三次救急の役割も担う。 (1)「ジャストスコア」については、引き続き効果を検証すると共に、救急要請から医療機関への搬送、治療開始までの時間短縮を図っていく。 (2)「西区医師会在宅あんしん病院システム」における拠点病院として、かかりつけ医療機関と連携し、サブアキュートとして患者のスムーズな受入れ機能を維持する。 (3)引き続き「広島県地域リハビリテーション広域支援センター」として、圏域内市町の介護予防活動に積極的に協力する。	—
病院	医療法人社団公仁会 榎殿順記念病院	28	28					28	28					・地域の中核を担う病院として急性期医療に積極的に取り組んでいく。	・現在の専門性の高いがん医療 ・二次救急医療機関、救急告示医療機関(病院群輪番制病院)を充実拡大していく。
病院	福島生協病院	165		77	88			165		61	104			救急、在宅含め一般的な疾病を見ながら、地域開業医や他急性期病院からの紹介も積極的に受け入れていく。地域における回復期機能の一翼を担う。	救急医療、在宅医療を担っている。
病院	炭田内科胃腸科病院	30			30			30			30			・かかりつけ患者様の外来・入院(1次救急)診療。	・来院困難な患者様の往診や入院受け入れの拡充。
病院	医療法人メディカルパーク 野村病院	106		52		54		106		52		54		地域を中心とした多機能型病院。	民間病院のため政策医療考慮中。
病院	医療法人みずの会 さんよう水野病院	100				100		100				100		・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。 ・レスパイト入院。 ・急性期病院で急性期医療を脱した患者の受け皿。	在宅医療を拡大していく。
病院	医療法人社団聖愛会ぎおん牛田病院	90			36	54		90			36	54		地域包括ケアシステムのハブ病院としての役割(かかりつけ医、ポスト・サブアキュート機能、在宅、予防、生活支援)を担う。	在宅医療の拡大。

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
病院	妹尾病院	48		48				48		48				地域の救急医療;在宅医療を行い、近隣の介護施設の後方支援病院として連携を深めて急変時の救急搬送患者などの受け入れ、医療と介護の地域での連携病院として、地域の病床としての役割を担う。循環器疾患の予防・啓蒙活動と検診事業、心臓血管病のリハビリテーションの充実、またがんと心不全の施設緩和医療を担う病院として地域での役割を担う。感染症患者の受け入れができる病院作りをする。	循環器予防;予防医療に重点をおき、循環器予防及び啓蒙啓発活動を行う。救急搬送;待機的な手術ができるように、循環器疾患によって急死とならないように、啓蒙する予防活動を行う。循環器病の緩和ケア;循環器医療について、特に心不全に於いては在宅訪問看護師・介護施設での心不全の再発対策など介護施設スタッフへの啓蒙活動も行いながら早期から心不全の再発・再燃を予防する必要がある。癌は緩和医療の実践、心不全緩和医療の実践、糖尿病・高血圧症・心筋梗塞・脳卒中などの脈管系疾患の予防・啓蒙啓発活動の実践、自殺予防のための精神疾患患者への療養指導など、それぞれの疾患予防のための療養指導、リハビリテーションなどを診療の中に含めて実践していく。急性期から回復期、維持期に至るまでの継続的な循環器リハビリテーションを実践する。
病院	広島医療生活協同組合広島共立病院	186		105	81			186		105	81			現状と大きく変わらない。地域医療機関との連携を重視し、内科・外科・整形外科・小児科・耳鼻咽喉科の救急医療・急性期医療、回復期リハビリテーション、緩和ケア、ヘルスプロモーションを積極的に展開している。	救急医療(救急告示、病院群輪番制病院)、災害医療(災害拠点病院)、在宅医療
病院	医療法人 コムラ病院	20				20		—	—	—	—	—	—	—	—
病院	原田整形外科病院	51		31	20			51		25	20			・地域における回復期機能及び地域救急を担う。 ・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。	救急指定病院として地域の医療を担っている。
病院	日比野病院	146			104	42		146			104	42		地域の医療ニーズから勘案し、高度急性期病院からの回復期機能、及び脳疾患を中心とした地域救急(準救急)応需を担う役割をもち、在宅や施設へつなぐ地域医療を実践。	脳卒中は一次脳卒中センター、救急医療では軽症救急を担う政策医療を展開。
病院	サカ緑井病院	32		32				32		32				準夜、休日を含めた整形外科領域の2次救急医療を担う。	救急医療を担う。
病院	頼島産婦人科病院	35		35				35		35				安心して出産できる病院。	—
病院	医療法人長久堂野村病院	79		40		39		79		40		39		・地域基幹病院でまかないきれない入院のニーズに応える。 ・在宅医療の維持。 ・地域で担う役割としては、安佐市民病院では対応しきれない外科、整形外科疾患を手術も含めた対応を一般病床で、在宅復帰できない緩和ケア患者対応を療養病棟で行い、関連の特養等からの高齢救急患者受け入れを地域包括等で行う現状の体制を維持していく各病棟でリハビリテーションを積極的に行う体制を維持し、早期在宅復帰や施設入所を行う。	現在の医療の継続年齢構成の変化に応じて主たる医療内容の変更。
病院	高陽中央病院	55			55			55			55			安佐北区の唯一の回復期リハビリ病棟としての役割を担う。	訪問リハビリ

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
病院	高陽ニュータウン病院	140		82	8	50		140		82	8	50		安佐北区の高陽・白木地区での内科系病院は当院のみであることより、特に内科系疾患に対しては施設からの依頼を含めた救急症例、サブアキュート例また基幹病院などからのポストアキュート例に対する受け入れ機関として役割を担いたい。	がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、救急医療、小児診療(外来のみ)、在宅医療を担う予定である。
病院	医療法人恒和会 松石病院	58		58				58		58				2次救急の役割は維持する。在宅や施設からの急性増悪した高齢者の方の受入や、他病院の一般病床から地域包括ケア病床への受入もし、在宅復帰につなげてゆく。	救急医療、在宅医療
病院	瀬野白川病院	99				99		99				99		急性期や回復期病院での在宅復帰困難患者に対する地域の一翼を担う。さらに、透析の必要な外来及び入院患者の受け入れを積極的受け入れ。	5疾病経過後の在宅復帰困難患者の受け入れ。
病院	生協さえき病院	114		54		60		114		54		60		引続き2次救急を担いつつ、急性期を脱した患者の受入れ在宅へ繋ぐ。在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。	在宅医療を引き続き行う。
病院	五日市記念病院	180		72	108			180	14	93	73			地域の基幹病院として、脳神経外科のみならず幅広い救急医療に対応できるとともに、在宅医療まできめ細かい医療・介護サービスの提供。	がん、脳卒中、救急医療、心血管疾患、在宅医療
病院	重症児・者福祉医療施設 鈴が峰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	重症児・者の方への入院はもとより、地域での支援についても積極的に行う。	重症児・者の方への入院及び在宅医療の提供。
病院	医療法人社団朋和会西広島リハビリテーション病院	139			139			139			139			脳卒中は一次脳卒中センター、救急医療では軽症救急を担う政策医療を展開。	脳卒中
病院	ナカムラ病院	260				260		260				260		・認知症の専門外来、重度認知症デイケア、認知症治療病棟、認知症グループホームを有し認知症の予防から終末期までの医療介護を行っていく。 ・認知症初期集中支援事業や認知症カフェも行っており、認知症患者の住みやすい町づくりに貢献する。 ・医療療養病棟だけでなく、介護医療院、老人保健施設を有し、幅広く高齢者医療介護を行っていく。	精神科の認知症医療を担っている。
病院	医療法人社団初仁会 松田病院	114				114		114				114		レスパイト入院・在宅療養中の急性増悪時の入院などをはじめとする在宅医療の支援を行う。	在宅医療の支援を拡大・充実を図る。
病院	医療法人社団一陽会原田病院	120		80	40			120		80	40			・引き続き二次救急を担い、地域の医療機関や介護施設からの紹介や、在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れるなど急性期医療を継続していく。 ・県西部の透析治療の拠点となり新興感染症等の診療を担う。	現在と同様、糖尿病から透析へと移行する患者への2次救急的対応も行い、在宅療養が必要な際はフォローアップしていく。
病院	広島グリーンヒル病院	150				150		150				150		急性期病院の後方支援。	該当無し。
病院	マツダ株式会社マツダ病院	270		216	54			270		216	54			現在と同様に、広島市東部地区で急性期、回復期病棟を有する中核病院として、2次救急を担うとともに、地域医療機関と連携し、地域の医療ニーズに応える役割を担う。	5疾病:がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患 5事業:救急医療、小児医療
病院	山本整形外科病院	58		20		38		58		26		32		—	—
病院	医療法人桜衣会 南海田病院	60		20		40		60		20		40		・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割。	透析継続

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
病院	医療法人社団もみの木会大朝ふるさと病院	40		40				40		40				・整形外科を中心とした急性期医療の継続。 ・急性増悪等在宅患者の受け入れ。	脳卒中、糖尿病・心筋梗塞、救急医療を維持し、在宅医療の拡大を検討する。
病院	北広島病院	55			55			55			55			急性期医療における役割の拡大。	がん、脳卒中、心血管疾患、糖尿病のかかりつけ医機能。 在宅医療、救急医療、小児医療を担っている。
病院	医療法人社団慶寿会千代田中央病院	120			50	60	10	120			50	60	10	・地域における回復期機能の一翼を担う。 ・在宅等からの急性増悪した高齢患者を受け入れる役割を担う。	－
病院	メリィホスピタル	199			102	97		199			102	97		グループ内の高齢者病院としての立ち位置から、地域包括ケアを担う病院として、またさらなる高齢化及び重症化している高齢者の医療需要に応える。また、地域の医療ニーズに応えるために在宅訪問診療に取り組む。	救急医療、在宅医療
病院	広島心臓血管病院	38		38				38		38				急性期医療の提供体制を維持していく。	心臓血管外科を開設する。
病院	安佐医師会病院	102			102			102			102			・引き続き急性期を脱した患者の受入。地域における回復期機能の一翼を担う。 ・急性期病院からの救急患者の下り搬送の受入。 ・在宅医療の一翼を担う。	引き続き、がん、心血管疾患、在宅医療を担う予定。
病院	医療法人社団 生和会 広島はくしま病院	110		55	55			110			110			地域における回復期機能。	脳卒中の回復期。
有床診療所	医療法人 林クリニック	3		3				3		3				地域での急性期後の受け入れ。	がん末期の自宅での診療。
有床診療所	医療法人山代眼科医院	3					3	3					3	－	－
有床診療所	医療法人社団 山岡産婦人科	9		9				9		9				－	分娩
有床診療所	はしもと内科	19	－	－	－	－	－	19	－	－	－	－	－	心不全末期、癌末期なども含め高度医療が必要では無いが、入退院が必要な患者を入院から在宅まで当院が担うこと。	在宅の拡大、がん末期への対応、糖尿病への対応、へき地医療の拡大。
有床診療所	医療法人中川産科婦人科医院	16		16				－	－	－	－	－	－	－	－
有床診療所	医療法人杉本会 杉本眼科医院	10		10				10		10				白内障、緑内障の治療(特に手術)	－
有床診療所	谷本クリニック	19			19			19			19			基幹病院と在宅の橋渡し、レスパイト、在宅看取。	訪看と連携してがん末期等の看取り。
有床診療所	いわさきクリニック	18					18	18					18	地域における在宅等から、他病院からの回復機能の一翼を担う役割。	－
有床診療所	医療法人社団俊幸会 中川外科胃腸科	3		3				3		3				地域における回復期機能の一翼を担う。	他機関と連携していく。
有床診療所	医療法人社団日の浦会 佐々木産婦人科	16		16				16		16				東区では当院しか分娩を扱っていないため、高次施設と連携を行う。	分娩
有床診療所	医療法人社団アイオワ 戸坂外科医院	19		1		18		19		1		18		在宅医療	慢性期患者の受入れ。在宅医療。
有床診療所	医療法人 中山整形外科医院	19			19			19			19			整形外科疾患の急性期の対応、変性疾患への適切なアドバイスと手術症例のすみやかな紹介・対応、術後リハビリ。	－
有床診療所	医療法人社団 福原医院	19		5	4	10		19		5	4	10		地域における回復期機能の一翼を担う。	がん、心筋梗塞、在宅医療を維持していく。
有床診療所	大瀬戸リハビリ整形外科	19	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	地域における回復期機能の一翼を担う。	在宅医療を担っていく。

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
有床診療所	山本整形外科クリニック	16			16			16			16			1次救急、2次救急	－
有床診療所	宮本形成外科	19	－	－	－	－	－	19	－	－	－	－	－	顔面外傷における1次救急、2次救急。	－
有床診療所	川崎産婦人科医院	14		14				14		14				－	－
有床診療所	医療法人社団あやめ会 福原整形外科医院	10		10				10		10				急性期病院での手術や専門的治療後のリハビリ等。	地域における救急医療・在宅医療を担い、県内の先天性内反足の治療など小児専門外来も行っている。
有床診療所	医療法人牛尾内科医院	19					19	19					19	かかりつけの患者様に対する対応を主体として診療。	－
有床診療所	高山眼科	6		6				6		6				－	－
有床診療所	医療法人社団 古川医院	19		19				19		19				かかりつけ医としての機能発揮。	在宅医療
有床診療所	医療法人凜りしき手真田整形外科リハビリ科	19		19				19		19				整形外科・リハビリ科という専門性に特化して、2次3次救急病院で対応しなくても当院でできる簡単な症例の手術(診察連携)を拡大、また術後患者の受入・リハビリ、骨粗鬆等検査での予防。現在は10カ月に1回休日等医がまわってきているが、月に1回ベースでの休日診療を行っている。	－
有床診療所	ルネッサンス出汐内科整形外科医院	19	－	－	－	－	－	19	－	－	－	－	－	急性期より在宅へ戻ることが困難な方の受け入れ。	－
有床診療所	医療法人さつき会井上内科医院	2					2	2					2	地域医療の充実。	在宅医療
有床診療所	医療法人社団小池消化器科外科内科	3		3				3		3				－	－
有床診療所	松尾産婦人科内科医院	3					3	3					3	－	－
有床診療所	奥田整形外科皮膚科医院	19		19				19		19				令和5年と同様、介護サービスや総合病院との連携を中心に地域医療に貢献する。広島地域では今後約20年は高齢者が増えることが見込まれており、コロナ禍でも実感しているが、入院施設のある有床診療の必要性は令和7年も続くと考える。	現在、救急指定医療機関での救急車受け入れ、労災や交通事故などの診療、介護サービスでの短時間通所リハビリテーションなど行っており、令和7年も継続予定。
有床診療所	広島クリニック	19		19				19		19				地域医療として近隣住民を受け入れる役割が必要と考える	骨・運動機器疾患
有床診療所	医療法人社団秋月会 香月産婦人科	16		1	15			16		1	15			生殖医療、周産期医療、婦人科医療	周産期医療
有床診療所	広島大腸肛門クリニック	7		7				7		7				専門医療(肛門手術)に特化した短期入院施設。	－
有床診療所	蜂須賀整形外科	16		16				16		16				2次救急を担い、3次救急は、広島赤十字・原爆病院との連携を行う。	救急車の受け入れ。
有床診療所	医療法人社団 慈恵会 いまだクリニック	19			19			19			19			急性期を脱し、自宅復帰に向けた回復期医療。	－
有床診療所	フジハラレディースクリニック	12		12				12				12		－	－
有床診療所	谷川脳神経外科	19		19				19		19				急性期脳神経外科患者の受け入れ。	－
有床診療所	緑井整形外科	19		19				19		19				変形性関節症患者に対する手術加療を行うこと。	変形性関節症に対する手術加療等。
有床診療所	舩本産婦人科医院	19		19				19		19				分娩、婦人科医療。	－

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
有床診療所	おかもとクリニック	19				19		19				19		受け入れ先のない慢性疾患の看取り。	－
有床診療所	西原セントラルクリニック	19				19		19				19		内視鏡検査体制を強化し、がんの早期発見・早期治療に努める。 リハビリテーションを強化し、ADL・QOLの向上に努める。	引き続き、糖尿病・在宅医療を担っている。
有床診療所	山崎整形外科内科クリニック	19		19				19		19				基幹病院では受け入れ困難な症例はもちろんの事、大腿骨近位部骨折等で手術が必要な症例を積極的に受け入れて自宅退院へ向けて加療。	－
有床診療所	堀江医院	5					5	5					5	－	－
有床診療所	医療法人博善会 長尾医院	19		19				19		19				引き続き強化型在宅療養支援診療所(病床あり)を担う。	在宅医療を担っている。
有床診療所	高橋内科小児科医院	19				19		19				19		2025年までにICTの活用、教育、人事、経営の改善を通じてサービスの向上を図り、CS、ESを改善させ、地域の医療・介護・療育業界をリードする存在になる。	5疾病のうち、がん終末期医療、脳卒中後遺症、心筋梗塞後の慢性期心不全、糖尿病に対する血糖コントロール、精神疾患のうち認知症やせん妄などに対して日常的に診療している。5事業のうち、小児医療と在宅医療を担っている。
有床診療所	馬場眼科	19		19				19		19				眼疾患を中心とした急性期医療の体制。	－
有床診療所	毘沙門クリニック	19				19		19				19		2025年までにICTの活用、教育、人事、経営の改善を通じてサービスの向上を図り、CS、ESを改善させ、地域の医療・介護・療育業界をリードする存在になる。	5疾病のうち、がん終末期医療、脳卒中後遺症、心筋梗塞後の慢性期心不全、糖尿病に対する血糖コントロール、精神疾患のうち認知症やせん妄などに対して日常的に診療している。5事業のうち、在宅医療を担っている。
有床診療所	高陽第一診療所	19			19			19			19			医療・介護の垣根なく地域連携に貢献できる診療所として一翼を担い、在宅等からの受け入れ患者の受け皿になっていく。	在宅医療の拠点及び終末期医療を担う機能を更に拡大していく。
有床診療所	医療法人社団恵正会 二宮内科	19			19			19			19			現在その他機関との連携同様、急性期病院からは急性期を脱した患者、老人施設、在宅からは急性増悪した高齢者の入院が多く、主に回復期を担う。	在宅医療を拡大していく。
有床診療所	医療法人社団博寿会 山下医院	19			19			19			19			1次救急。主に回復期。在宅当番医。	回復期リハビリテーションの活用
有床診療所	医療法人仁医会 井口医院	19		19				19		19				循環器疾患、腎疾患の地域での中心的医療を行う。在宅医療受け入れを行う。	糖尿病、糖尿病性腎症、心不全など在宅診療の拡充。
有床診療所	医療法人サカもみの木会 サカ整形外科	17					17	17					17	外来診療で現状維持。	－
有床診療所	吉山クリニック	19		19				19		19				脳血管障害の急性期対応。	脳血管障害、特に急性期の対応。
有床診療所	医療法人社団岡本眼科	4		4				0		0				眼科専門医療を担って病院の役割を補完する。	－
有床診療所	こもりクリニック	6			6			6			6			地域においてかかりつけ医としての役割を担っていく。	高血圧、糖尿病の継続的医療の発展における他病院との連携をしていく。
有床診療所	田村医院	19					19	19					19	－	－
有床診療所	医療法人社団いでした内科・神経内科クリニック	19				19		19				19		訪問診療、訪問看護を中心とした、在宅医療の一翼を担う。	がん、在宅医療を担っている。
有床診療所	はたのリハビリ整形外科	4				4		4				4		－	－
有床診療所	加藤内科胃腸科医院	12					12	12					12	－	－

医療機関 種別	医療機関名称	現在病床数						予定病床数(2025年)						地域で担う役割 (2025年)	自施設の担っている政策医療 (2025年)
		現在 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	予定 病床数	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床		
有床診療所	シラネ外科胃腸科	19			12	7		19			12	7		総合病院退院後の受皿。	－
有床診療所	平尾クリニック	19		19				19		19				在宅等からの急性増悪した、高齢者患者を受け入れる役割。	在宅医療の拡充。
有床診療所	三上整形外科医院	4					4	4					4	－	未定
有床診療所	医療法人長尾クリニック	16				16		16				16		－	－
有床診療所	医療法人社団和容会 速水医院(廃業)	6				6		0				0		－	－
有床診療所	河田産婦人科医院	15		15				15		15				分娩場所減少に伴う、分娩場所の確保。地域周産期医療の維持。	周産期医療
有床診療所	徳永医院	19				19		－	－	－	－	－	－	－	－
有床診療所	のりかわ眼科クリニック	6		6				6		6				－	－
有床診療所	医療法人 双藤会 産科・婦人科 藤東クリニック	19		19				19		19				産科医療	産科医療を担う予定。
有床診療所	医療法人 津田産婦人科クリニック	17		17				17		17				安芸地区の周産期医療を担い、異常例に関しては、高度医療提供病院と速やかに連携する。	なし
有床診療所	医療法人至誠会 市頭眼科医院	6		6				6		6				白内障等眼疾患	－
有床診療所	立川医院	8					8	0					0	－	－
有床診療所	安芸高田やちよクリニック	12					12	12					12	第2種指定医療機関として、地域患者の診療を行う。	在宅療養支援診療所としての機能活用。
有床診療所	ほーむけあクリニック	12		12				12		12				引き続き在宅療養患者のバッグベッド/レスパイト入院を主に担う。	在宅医療を担っている。
有床診療所	医療法人社団秋月会 広島中央通り香月産婦人科	16		16				16		16				1次救急、性暴力被害女性に診察、分娩を取り扱う。	子宮がん検診、分娩
有床診療所	やまぐち整形外科リハビリクリニック	19					19	19					19	－	－
有床診療所	石原脳神経外科医院	19		19				19		19				救急医療。	－
	計	8,166	197	2,946	2,061	2,567	319	8,031	205	2,887	2,110	2,503	263		